



2026 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 イ ノ バ セ ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役 Co-CEO ノビック・コーリン
代表取締役 Co-CEO シーガー・ジェイソン
(コード番号：504A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役 CFO 細 野 恭 史
(<https://innovacell.com/contact/>)

シェアードリサーチ 2026 年 12 月期第 2 四半期決算レポート（日本語）更新のお知らせ

株式会社シェアードリサーチ（以下、SR 社）による当社に関するレポート（日本語）が当社 2026 年 12 月期第 2 四半期連結決算を踏まえて更新されましたので、お知らせいたします。なお、本レポートについては、2026 年 3 月にイニシャルレポートが公開され、四半期ごとに内容の更新が行われることになっております。

本レポートは、当社が SR 社に作成を依頼したのですが、SR 社による第三者視点からの調査・分析に基づき中立性を重視して作成されております。投資家の皆様が当社の事業概要や事業戦略、今後の成長戦略等に対する理解を深めて投資判断をされる際の参考としていただければ幸いです。

レポート更新日 : 2026 年 9 月 15 日（日本語）
レポート配信 URL : <https://sharedresearch.jp/ja/companies/504A>

シェアードリサーチについて

株式会社シェアードリサーチは、世界の投資家に企業の本質を伝えるリサーチ会社です。「企業の立場」ではなく、「投資家の立場」に立って、投資判断に必要な情報をレポートとして作成しており、通常年 8 回以上レポートを更新します。同社が作成したレポートは機関投資家のみでなく個人投資家にも活用されております。

イノバセル株式会社について (<https://innovacell.com/>)

当社の前身は欧州オーストリアのインスブルック医科大学からスピンアウトした再生医療企業であり、当社はこのオーストリア企業の親会社として 2021 年に日本で設立されました。

当社グループは細胞治療・再生医療の事業化を通じた人々の健康と QOL の向上を目指しており、現在失禁（切迫性便失禁、漏出性便失禁、腹圧性尿失禁）を治療するための再生医療等製品の研究開発・事業化に取り組んでいます。

当社グループのパイプラインで開発が最も進んでいる ICEF15 は、患者さまご自身の細胞を活用し、その局所投与を通じた筋肉の修復・再生を図ることによって切迫性便失禁の根本治療を目指す製品です。現在当社グループは、ICEF15 について米国、欧州 11 ヶ国及び日本で第Ⅲ相国際共同試験を実施中です。

当社グループは、これまでに欧州において ICEF15（ターゲット：切迫性便失禁）と ICES13（ターゲット：腹圧性尿失禁）の 2 つのパイプラインについて後期第 II 相試験を含む複数の臨床試験を完遂しています。

以 上